

第3学年 数学

○学習の目標

- ・与えられた課題に対して、自ら解決する学習活動を取り入れ、教え合う場面を通して、その根拠を説明したり、表現したりすることで、論理的な思考力や表現力を育成する。
- ・反復学習を多く取り入れ、基礎的・基本的な知識・技能を伸ばす。

○教科の目標と学校教育目標を達成するために目指す授業

- ☆ 生徒の学ぶ過程を重視し、「できた!」、「わかった!」という喜びを味わえる授業
- ☆ 生徒一人ひとりの学習状況を的確に把握しながら、個に応じた指導の充実を図る授業
- ☆ 教え合い活動を通して、互いを認め合い・高め合う意識を向上させる授業

○年間指導計画

学期	分野
1 学期	1章 式の展開と因数分解 1. 式の展開と因数分解 2. 式の計算の利用 2章 平方根 1. 平方根 2. 根号をふくむ式の計算 3. 平方根の利用 3章 二次方程式 1. 二次方程式 2. 二次方程式の利用
2 学期	4章 関数 $y = ax^2$ 1. 関数とグラフ 2. 関数 $y = ax^2$ の値の変化 3. いろいろな事象と関数 5章 図形と相似 1. 図形と相似 2. 平行線と線分の比 3. 相似な図形の計量 4. 相似の利用 6章 円の性質 1. 円周角と中心角 2. 円の性質の利用 7章 三平方の定理 1. 三平方の定理
3 学期	7章 三平方の定理 2. 三平方の定理の利用 8章 標本調査 1. 標本調査
授業時数 140 時間（テストを含む）	

○学習を効果的に進めるため、家庭にお願いしたいこと

- ◇予習は、前年度までに学習した数学（算数）の内容を單元ごとに復習する。
- ◇学んだことはその日のうちに復習する。
※上記のため、家庭学習の時間を確保できるように家庭でもご配慮ください。

○学習の仕方

- 教科書やノートを確認しながら、ワーク等の問題に取り組みましょう。
- 上記でもわからない場合は、先生や友達に聞きましょう。
- 最終的に自分一人で解けるようになるまで、繰り返し正解に至る方法や式を書いて身につけましょう。

○観点別評価と評価の観点、評価の方法

■観点

- ①知識・技能
- ②思考・判断・表現
- ③主体的に学習に取り組む態度

■評価方法

①②について

- ・主に定期テストを通して評価する。
- ・授業における発言やプリントなども含め、総合的に評価する。

③について

- ・主に授業を通して課題に取り組む姿勢とその成果を評価する。